

今月のみさとし/来りて大日本精神碑に額ずき、来りて萬靈魂祭塔に跪け。(ご聖訓第五巻48頁)

奉祝 天皇陛下御在位30年記念式典・宮中茶会

記念式典と宮中茶会に長老さま出席の栄



24日天皇陛下御在位30年記念式典記念品



26日宮中茶会 お土産の金平糖

政府主催の「天皇陛下御在位30年記念式典」が2月24日に国立劇場で催され、各界の著名人らと共に、解脱会を代表して岡野聖法長老さまが参列した。

当日は、安倍晋三内閣総理大臣が式辞を述べた後、三権の長らの祝辞が続いた。その後、天皇陛下よりお言葉が述べら

れた。続いて、沖縄県のハンセン病療養所の入所者との交流をきっかけに陛下が作詞され、皇后さまが作曲された「歌声の響」を歌手の三浦大知さんが独唱。ソプラノ歌手の鮫島有美子さんは皇后さまが幼いころの皇太子さまの枕元で口ずさんだという子守歌「おもひ子」を歌った。

天皇・皇后両陛下におかれては、24日の記念式典への御礼として25、26日に各界の功労者を招かれて宮中茶会を開かれ、26日の茶会には長老さまが参内した。

天皇皇后両陛下並びに皇族各殿下は、会場となった豊明殿にて各界の功労者と親しく歓談された。

第3回 ミャンマー・スタディツアー2019



ザガイン日本人墓地にて



吉岡秀人氏とワッチェ慈善病院にて



養育施設ドリームトレインにて集合写真

本会の報恩行の一つ、「副食を献じる運動」と青年部が展開している「まごころ募金」の献金支援先となっているNPO法人・ジャパンハートのご協力により、今年3回目となる青年本部主催「ミャンマー・スタディツアー」が、3月2日～9日に開催された。

2日に御霊地で結団式を行い、3日に出国。4日はヤンゴン日本人墓地で慰霊供養の後、ジャパンハートが運営する孤児等の

養育施設「ドリームトレイン」にて、3日間ボランティア活動を行い、子供たちとふれあった。6日は視覚障がい者自立支援施設・マッサージトレーニングセンターを見学し、ヤンゴンを観光した。7日は飛行機でマンダレーに移動。ジャパンハートの医療拠点「ワッチェ慈善病院」を訪れて見学とボランティア活動を行い、その後、ジャパンハート最高顧問・吉岡秀人医師に直接お話を伺うことができた。8日はザガイン

の日本人墓地にて慰霊供養をし、9日に無事帰国、本部道場で解団式を行った。

参加者よりこのツアーを通して、「たくさんの方々を支えられているツアーだとしみじみ感じました」「吉岡秀人氏より、人に与え続けた時に人から与えられるものが幸せだと教わりました」「自分の未来に希望が持てました」「自分は何の為に生命を頂いたのかを常に再確認することが大切だと学びました」等の感想があった。

津之守弁財天・春祭

地域の発展を祈念



3月1日正午、東京・四谷荒木町の津之守弁財天社にて春祭が執行された。

当日は、町会関係者、首都圏会員が参列する中、早川廣美常任理事が祝詞を奏上。続いて稲子知義崇敬会会長はじめ地元荒木町町会関係者各位により玉串を奉奠、日頃の感謝を申し上げるとともに地域の発展を祈念した。

神明稲荷神社・初午祭

恵みの雨の中、初午祭



恵みの雨を頂いた3月3日、北本スポーツセンター内の敷地に鎮座する神明稲荷神社の初午祭が、本会の宮島喜逸相談役をはじめセンターを利用する各団体の代表が参列して行われた。

正午に開式。北本氷川神社の吉田和生宮司により祭事が営まれ、式典後は食堂にて直会となり、親睦を深めた。

解脱選抜少年野球大会

熱戦を繰り広げた野球大会



本会が主催する第41回解脱選抜少年野球大会が北本スポーツセンターで開催され、北本市を中心に、近隣の少年野球チーム合計26チームが集結した。

3月3日の開会式では、岡野成高管理部長をはじめ、現王園孝昭北本市長など各来賓が選手を激励。高尾アローズ（北本市）が熱戦を制し優勝した。

解脱練心館47周年記念

50年の節目に向けて

3月10日、解脱練心館は創立47周年記念館内大会を開催した。

午前9時、第1部開会、田中宏明館長（御霊地局長）は、「3年後に解脱練心館は創立50年という大きな節目を迎える。解脱練心館を創り上げて

きた先人、先輩たちの恩を忘れずに、一生懸命に頑張りたい」と激励した。

特別表彰では、少年・OB各門下生の卒業表彰と優秀選手表彰があり、大将交代式では歴代初の女子の大将となる柳葉々海さんへと大将が引き



継がれた。

第2部では、昨年入った門下生には初となる試合が行われ、緊張しつつも一生懸命に臨む姿が初々しかった。

第3部の卒業生壮行交流会

では卒業する門下生とその保護者が壇上に立ち、先輩・先生方への謝辞と今後の抱負を語った。最後に卒業生らは後輩たちの作るアーチと盛大な拍手により送られた。

教区健康指導担当員研修

奉仕の精神を活かす



本部主催の全国教区健康指導担当員研修が、2月23日から24日の両日、御霊地・解脱研修センターにて開催され、66名（内新任15名）の担当員が参加した。

1日目は、「健康指導の学びも極めれば解脱の真髄に達する」との岡野英夫理事長の激励の挨拶に始まり、渡辺孝彦顧問の挨拶に続いて、体位矯正法、足心道、新任担当員の

3グループに分かれて実習が行われた。

2日目は、2グループに分かれ実習が行われ、その後、登壇した三浦純教育部長は『健康シート』を紐解きながら「健康指導の目的」を確認し、「基本を丹念に習得し、多くの人々が幸せな人生へと歩めるように奉仕の精神を活かそう」と参加者に呼びかけ、充実した研修となった。

教区修法担当員研修

仲介者を育てる役割を学ぶ



3月2日から3日にかけて、教区修法担当員研修が御霊地・解脱研修センターにて行われた。宮坂保徳教務局長の開講挨拶に始まり、武井達郎布教部長より、教区内の修法の活性化にあたり、各支部長とよく話し合い理解を深めていくことの大切さが伝えられた。さらに大賀光夫修法部長、岩田始修法部長より講義を受けた。午後から翌日にか

て行われた9班に分かれての実修では、仲介者を補助し指導する「トレーナー」の役割に重点を置いて学んだ。3日の午後には「支部休業日を立ち上げるには何が必要か」他2つのテーマで班ごとにディスカッションが行われ、支部の厳しい現状や各地の取り組みを共有した。最後に宮坂教務局長より講義を受け、午後3時、閉会となった。

小林俊弘先生逝去される



本会元相談役、下馬元支部長の小林俊弘先生が2月20日に霊界入りされた。昭和2年生まれ。享年92歳。

小林先生は、第一次指導員である小林正司氏の長男として生まれ、昭和

10年に入会。幼き頃より尊者より親しくご指導を頂いた。同23年に慶応大学を卒業後、同31年に奉職。事業部長・出版部長・総務部長・理事などの役職を歴任。同52年に常任理事、同54年に内務局長となり、黒姫の天茶生産に尽力されるなど解脱会の運営全般を支えられた。また篤実な人柄で数多の人材を育てられた。

中野五柱五成神社・初午祭

平成最後の初午祭を盛大に祝う



前日まで心配された天気が晴天に恵まれた3月10日、中野・五柱五成神社の初午祭が、御祭神の御神徳を仰ぐ近隣住民はじめ全国から教区長や支部長、会員ら多数が集い、地元町会、商店会の協賛により盛大に開催された。

午前11時、開会に先立ち東日本大震災犠牲者の靈魂に黙祷を捧げた後、中野氷川神社中田昌之宮司により厳粛に祭事が進められた。

稲子知義齋主は、「今年は、御代替わりの年。皆様方の気持ちも変わり、政治、経済の面でも色々様変わりする年だと存じますので、ご信心をより一層篤くされ、人生の波風をくぐり抜けてご精進願ひ

たい」と挨拶を述べた。

続いて、朝比奈憲一奉賛会副会長、江藤和郎阿波屋江藤家当主、合澤裕行東北第2教区長、伊藤正信中野区議会議員、出講の浦島寛解脱会相談役、松本文明衆議院議員の順番で来賓挨拶があった。

来賓、役員の方々が降殿された後、拝殿前にて鏡開きが行われ、来賓、役員の方々は町会提供の直会会場へと移動した。一般参詣者は振る舞われた樽酒や甘酒、団子や寿司を堪能し、毎年恒例の永田産業株式会社の永田秀次社長（大阪松虫支部）による福引抽選会も行われ、大いに会場を盛り上げた。



新宗連・理事会

四谷本部で理事会開催

2月19日、解脱会本部を会場に新日本宗教団体連合会第30期第3回理事会が、加盟教団代表者など約60名が参加して行われた。午後1時半、道場御神前で開会。初めに本会の御祭神についての説明後、拝礼行事。続いて、各教団がそれぞれの作法により祈りを捧げた。その後、地下ホールに移動し、新宗連歌『いのち輝く』の合唱、「新宗連スローガン」の唱和、世界平和を祈念しての黙祷の後、



解脱会を代表して岡野英夫理事長より挨拶。続く「新宗連理事会」では、新宗連で展開する各種活動に関する予算編成や事業計画等についての審議が行われた。

最後に、本会の渡辺孝彦顧問より、理事退任挨拶があり、午後5時に終了した。

ハワイ教会ニュース

小学校で陶器絵付け体験



昨年12月19日、オアフ島の東ココヘッド小学校の「放課後日本語教室」の学期末行事で陶器の絵付け体験が行われた。

これは、ハワイ解脱教会で毎年秋に開催される陶器絵付けイベントのサポーターでもある同教室の日本人教師から「地域に教会を知ってもらう良い機会に」と企画されたもの。当日は神谷龍典開教師が作ったお皿と絵の具、筆を提供。小学校低学年の生徒と父兄が「日本」「日本語」をテーマに自分の名前や今年の干支「亥」や富士山などをお皿に絵付けし、焼きあがったお皿をハワイ教会で受け取った。

がたばみ会 オープン講座

良き恋愛の先に 幸せな結婚がある



今からでもやり直せる夫婦関係

講師/岩田豊美先生

日時 **5月25日(土) 13時**より
会場 **本部道場** 対象者 **どなたでも**
参加費無料!

※ 申込は各支部女性部班長まで
申込メ切 4月20日(土)

六月支部設立80周年記念感謝会

尊いみ教えを子や孫へ伝える

2月17日、東京第5教区・六月支部では道場守護神祭及び支部設立80周年記念感謝会を開催し、縁のある支部から参列した多くの方々と共に祝した。

午後1時から島根鷲神社宮司により道場守護神祭が厳粛に執り行われた。

続く記念感謝会では本部出講の藤原博指導員の講話、浦島寛相談役と市瀬博貴前教区長が挨拶を述べ、祝福の言葉と共に更なる支部発展に期待を寄せた。

直会では80周年を祝し

て調理師の会員を中心に皆で準備した“ふぐ(福)料理”と会員の笑顔が会場を盛り上げ、和やかな記念感謝会となった。

高鹿恵四郎支部長は「三上恵一(初代)・かね子(先代)支部長と先輩会員のお蔭で今がある。この尊いみ教えを子や孫に伝え、子孫を幸福の道に導いてもらいたい」と語り、参加した会員の表情からも感謝と熱い思いが感じられた。



「金剛香・天茶」新発売!



解脱会オリジナルのお線香「金剛香」には、これまで「金剛香」「金剛香・紫」の2種類が販売されておりますが、この度、新たに「金剛香・天茶」が販売されました。「金剛香・天茶」には原材料に天茶が加わり、「煙が少なく品のある香り」と発売早々、好評を得ています。朝夕の勤行やお墓参りなどにぜひご利用ください。

徳用サイズのみ 定価 1,030円(税込)

●お問い合わせは、解脱会事業部まで
☎ 03-3353-2191

アメリカ解脱教会開教70年・解脱霊廟開眼50周年奉祝

第140回米国秋季大祭 参拝ツアーのご案内

本年はアメリカ解脱教会が節目の年を迎えることとなり、日本から第140回米国秋季大祭に参加し米国会員との交流を一層深めると共に、広大なアメリカ大陸の文化を実感していただくことを目的に「参拝ツアー」を企画いたしました。

今回の「参拝ツアー」は、サクラメントにおける米国秋季大祭に参列した後、ヨセミテ国立公園等を観光するAコース、グランドキャニオン等を観光しラスベガスに滞在するBコース、ナイアガラの滝を観光した後にニューヨーク観光も加えたCコースの3コースをご用意しました。

●旅行期間/旅行費用/定員

- Aコース 8月30日(金)～9月5日(木) 【5泊7日】 / 373,000円 / 20名 464,000円 / 12名(最小催行数)
- Bコース 8月30日(金)～9月6日(金) 【6泊8日】 / 408,000円 / 20名 484,000円 / 12名(最小催行数)
- Cコース 8月30日(金)～9月6日(金) 【6泊8日】 / 525,000円 / 20名 631,000円 / 12名(最小催行数)

○各コース共に羽田空港発着料金となります。羽田空港への航空機利用をご希望される場合は、後日旅行業者より別途お知らせします。○各コースとも定員になり次第、締切とさせていただきます。○旅行代金に含まれるもの①日程表に記載した航空運賃(エコノミークラス)、燃油サーチャージ、バス等の運賃・料金。②日程表に記載したホテル宿泊料金(1室2人利用)、税、サービス料。③日程表に記載した食事代(機内食を除く)、税、サービス料。④日程表に記載した観光料金(バス・ガイド料金、入場料など)。⑤国際線で認められている手荷物運賃料金。⑥団体行動のチップ、旅行業務取扱料金。(これら参加者の都合により一部使用しない場合も払戻しできません)

※ 詳細は各支部発送の「解発1909号」(3月1日付)をご覧ください。



第130回秋季大祭・米国ツアー、五智聖堂前にて



不動明王前にて柴燈護摩を厳修